

経済活動の両立と 感染拡大防止と

市は、4月に医療機関や高齢者施設における集団感染の発生が連鎖するなど、多くの感染者が確認された《第1波》を経験しました。今後は、《第2波》に備えた体制の強化・支援とともに、《3つの密》を避ける、《距離をとる》などの新しい生活様式を示した《新北海道スタイル》を守りながら、「感染拡大防止と社会経済活動を両立させる」、新たなステージに向けて進みます。日本の各地では、感染が広がっているほか、新たなクラスターが発生するなど、いまだ収束の見通しが立っていないのが現状であり、皆さま一人一人ができる対策を講じながら生活していく必要があります。

市は、引き続き危機感をもって対応してまいります。市民の皆さまには、感染症の拡大防止のため《新北海道スタイル》を励行していただき、元気に明るく社会活動を営んでいただくことを心から願っています。



第4弾

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急総合対策 対応総額 13億8,346万6千円

7月20日の市議会臨時会において可決された、新型コロナウイルスに関する緊急総合対策（第4弾）のおもな対策を紹介します。

I 感染防止対策と新しい生活様式への対応（4億1,633万6千円）

① 公共施設等感染防止対策（1億2,700万円）

1. 認定子ども園などの児童福祉施設 【詳細】 子育て政策課 子育て政策係 ☎(24) 0341 Fax (23) 6700
マスクや消毒液などの衛生用品や感染防止のための備品購入などに要する費用を支援
2. 市内小中学校などの教育施設 【詳細】 企画総務課 総務係 ☎(24) 0819 Fax (27) 3743
小中学校における感染防止対策や児童生徒の学習保障を行うための消耗品や備品を購入
3. 市内バス・タクシーの交通機関 【詳細】 企画部主幹（交通政策担当）☎(24) 0897 Fax (22) 8854
市内を運行するバス・タクシー事業者を対象に抗ウイルス・抗菌加工を車両内に施す費用などを補助
4. 避難所施設 【詳細】 危機管理課 防災・危機対策係 ☎(24) 0144 Fax (22) 8852
避難所を開設した際のパーテーションと段ボールベッド（各570セット）を備蓄
5. コミュニティセンター 【詳細】 市民生活課 市民生活係 ☎(24) 0183 Fax (27) 3743
非接触式体温計と換気用大型扇風機を整備
6. 情報発信の充実 【詳細】 企画部主幹（政策推進担当）☎(24) 3131 (☎689) Fax (22) 8852
地上デジタル放送を活用し、市民などへの情報発信を強化

② ICT環境整備促進（2億8,933万6千円）

- * GIGA スクールの加速 【詳細】 企画総務課 総務係 ☎(24) 0819 Fax (27) 3743
教育の情報化の推進や新学習指導要領に対応し、児童生徒一人一人に応じた個別最適化した学習環境を提供するため、令和4年度を目途に整備を予定していた「学習者用コンピュータ3クラスに1クラス分程度の整備」を今年度中に完了させる。
- ※ GIGA（ギガ）とは、Global and Innovation Gateway for All の略

II 市民生活と消費拡大支援対策など（6億108万1千円）

① ちとせスーパープレミアム付 商品券発行事業費（4億6,721万3千円）

※ちとせ市民応援商品券とは異なります。

市内の消費回復と地域経済の活性化を図ることを目的に市内参加店舗で利用可能なプレミアム付商品券を発行

【対象】 令和2年10月1日現在の住民基本台帳に登録のある市民

【商品券】 1冊6,000円（500円×12枚）を4,000円で販売（プレミアム率50%）

【期間】 11月中旬から販売・利用開始（予定）

【詳細】 産業振興部 主幹（産業政策担当）
☎(24) 0116 Fax (22) 8851

② 新生児子育て支援臨時特別 給付金支給事業費（8,386万8千円）

4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児1人あたり10万円の給付金を支給

【対象】 新生児の母親（代理申請可）

【給付額】 新生児1人あたり10万円

【手続き】 ①送付する申請書に必要事項を記載
②本人確認書類などを添付し郵送
③審査終了後に指定口座に振り込み

【詳細】 こども政策課 こども政策係
☎(24) 0341 Fax (23) 6700

III 今後の対応のための備え（3億6,604万9千円）

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベントなどの減額補正、新型コロナウイルス対策への寄附金や前年度の繰越金を今後の新型コロナウイルスに関する事業の財源として活用します。

イベント中止
による減額補正

4,624万6千円

ふるさと納税
などの寄附金

1億1,235万8千円

前年度繰越金

2億744万5千円

Q & A (第4編)

新型コロナウイルス感染症に関する市の取り組みをQ & Aで紹介いたします。

Q1 ちとせ市民応援商品券の「引換券」が自宅に届きましたが、商品券を使うためには、どうしたらいいですか？

A1 《ちとせ市民応援商品券》は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けている市民生活への支援や、地域における消費の喚起などを目的に発行する商品券で、商品券の交換に必要となる《引換券》をご自宅にお送りしました。お手元に届きましたら、引換券に記載されている交換会場に、引換券と本人確認書類をお持ちになり、商品券と交換ください。（交換期限 10月30日(金)）
【詳細】 主幹（産業政策担当） ☎(24) 0116 Fax (22) 8851

Q2 ひとり親ですが、コロナの影響で仕事が減り、生活が苦しいです。支援策はありますか？

A2 ひとり親世帯の方（祖父母などの養育者も含む）で、①令和2年6月分の児童扶養手当が支給された方、②公的年金などを受給していることにより、令和2年6月分の児童扶養手当が支給されていない方、③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方に対し、第1子に5万円、第2子以降に3万円を支給します。さらに、①または②に該当する方で新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している方へ1世帯5万円を支給します。（追加給付）
①に該当する方の追加給付申請書は7月22日に郵送していますので、申請書を窓口へ直接、または郵送で提出してください。②、③に該当する方は市ホームページまたは窓口で申請書類を入手し、添付書類と合わせて提出してください。審査終了後、支給決定通知書などを郵送するとともに、該当する方の指定の口座に給付金を振り込みます。申請期限は令和3年2月26日(金)まで（窓口の場合17時、郵送の場合当日消印有効）ですので、ご注意ください。
【詳細】 こども家庭課 ひとり親世帯給付金事業担当
☎(24) 0113 Fax (23) 6700



窓を開けて換気をする

歌うときはマスク着用

2m以上は離れる



自分や大切な人、新しい

シニア編

老人クラブの活動の中心である「健康づくり、仲間づくり、生きがいづくり」は人との交流が欠かせません。活動を再開するうえで、保健所に相談しながら徹底した感染予防対策を行っている《本町青葉クラブ》の取り組みを紹介します。



マイクは1回ごとに消毒

部屋に入る前にアルコール消毒 (Disinfect with alcohol before entering the room)



指導中もマスク着用と距離の確保



こどもの見守りはマスク着用

※マスクを着けたまま運動・スポーツをすると熱中症などのリスクが高まる恐れがありますので、運動強度を下げるなどの調整が必要です。(参考：スポーツ庁)

協力：本町青葉クラブ

地域を守るための生活様式

感染予防対策を取り入れつつ、楽しみながら健康に生活する《新しい生活様式》について、子育てファミリーや高齢者の実際の取り組みを見てみましょう。



定期的に店内を換気

来店したお客様には手洗い・消毒をしていただき、施術中はお店で用意した専用マスクの着用をお願いしています。



子育てファミリー編

市内で美容師として働きながら保育園・小学校に通う3人の子を育てる齊藤さん。家庭内だけでなく、外での感染予防対策を行ううえで齊藤さんが気をつけていることを紹介します。

齊藤 創パパ、彩ママ、志(こころ)ちゃん、千(せん)ちゃん、至(いたる)くん。「最近、テイクアウトやデリバリーを活用して人混みを避けるようにしています。」



外出前に体温測定



こまめに手洗い

園に入る前に消毒 (Disinfect before entering the garden)

協力：認定子ども園 千歳春日保育園、ヘアポイントすみれ

A5 スポーツセンターなどの公共スポーツ施設を利用する際は、《利用同意書》の提出、受付時や競技などを行っていないときでも、マスクの着用をお願いします。ボールやラケットなどの個別用具の貸し出しを休止していますので各自持参が必要です。また、トレーニングルームは利用時間を設定し、各区分ごとに利用人数を制限しています。

図書館では、入館時に健康状態と緊急連絡先を確認しています。館内では、マスクを着用し、手洗い・手指の消毒を行い、滞在時間は1時間以内でお願いしています。《3つの密》を避けるため、閲覧席の数を減らしているほか、おはなしコーナーや2階の一般利用など、施設の利用を一部制限しています。

コミセンなどそのほかの公共施設でも、マスクの着用、手洗い・手指の消毒、利用人数の制限や定期的な換気、利用者名簿の作成などをお願いしています。

【詳細】スポーツ振興課 スポーツ施設係
 ☎(24)0855 Fax(22)8851
 文化施設課 文化施設係
 ☎(24)3131④553 Fax(27)3743

Q5 スポーツセンターや図書館など公共施設を利用するときに、《新しい生活様式》で気をつける点がありますか。

【詳細】広報広聴課 広報係
 ☎(24)0104 Fax(22)8851

が提供する、《地デジ広報サービス》でも情報を配信しています。(地デジ広報サービスの詳しいご利用方法は8ページに掲載しています。)

A4 市ホームページや災害用SNSなどを通じての情報発信のほか、市民に確実に情報が届くよう広報紙や《生活情報紙ちゃん》への折り返しなど紙媒体による情報発信を実施しています。緊急かつ重要性の高い事案には記者会見を実施し、報道機関を通じて情報発信を行っています。また、5月中旬からは、動画投稿サイト《YouTube》を活用した《市長のビデオメッセージ動画》を配信しているほか、民間テレビ局

Q4 新型コロナウイルスに関する市の情報はどこで知ることが出来ますか？

A3 市内における《第2波》の時期は予測できませんが、検査態勢の強化が必要であると判断し、PCR検査センターを7月2日に開設しました。7月30日までに8回開設し、千歳医師会の協力により、7件の検査を実施しています。現状の市内の感染状況から、週2回、各2時間の検査態勢としていますが、今後、感染状況に応じて、千歳医師会や千歳保健所と検査態勢について協議します。また、唾液による検体採取など、リスクが少ない検体採取方法の導入についても検討しながら、市内第2波やクラスターの発生に備えて態勢を整えます。

【詳細】主幹(PCR検査センター等担当)
 ☎(24)3131(④416) Fax(27)3743

Q3 第2波へ備え、検査態勢の強化が重要だと思えますが、市の状況は？